国土交通省
中国地方整備局

お 知 ら せ

記者発表資料 配布日	平成２９年５月９日

同時発表先：広島県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

５月９日発生、
太田川水系古川神田橋付近における油の浮遊について

平成２９年５月９日(火)１６時３０分頃、太田川水系古川神田橋付近において、油が浮いているとの連絡があり、現地を確認したところ薄い油膜の浮遊が確認された。
詳細は別紙のとおり。

＜問い合わせ先＞

太田川水質汚濁防止連絡協議会（事務局）

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

副所長（技）　先灘（さきなだ）　啓二（けいじ）

管理第一課長　米田（よねだ）　昌史（まさふみ）

０８２－２２２－９２４８（直通）

太田川
シンボルマーク

〒730-0013　広島市中区八丁堀 3-20 電話：082-221-2436(代表)
ホームページＵＲＬ：http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/

別　紙

平成２９年５月９日発生
太田川水系古川神田橋付近における油の浮遊について

１．事故発見日時
・平成２９年５月９日（火）１６：３０頃

２．事故発見状況
・１６：３０頃、一般市民より油が浮いていると安佐南区役所へ通報あり。

３．事故発生箇所
・太田川水系古川神田橋付近（広島県広島市安佐南区中筋１丁目 1-37）
（位置図参照）

４．事故発生原因
・発生原因は不明。

５．水質事故の規模
・発生源より下流において、薄い油膜の浮遊を確認したが、臭いは確認できなかった。

６．事故対策
・発生源の下流においてオイルマットを設置。
・神田橋付近から太田川合流点までを巡視。

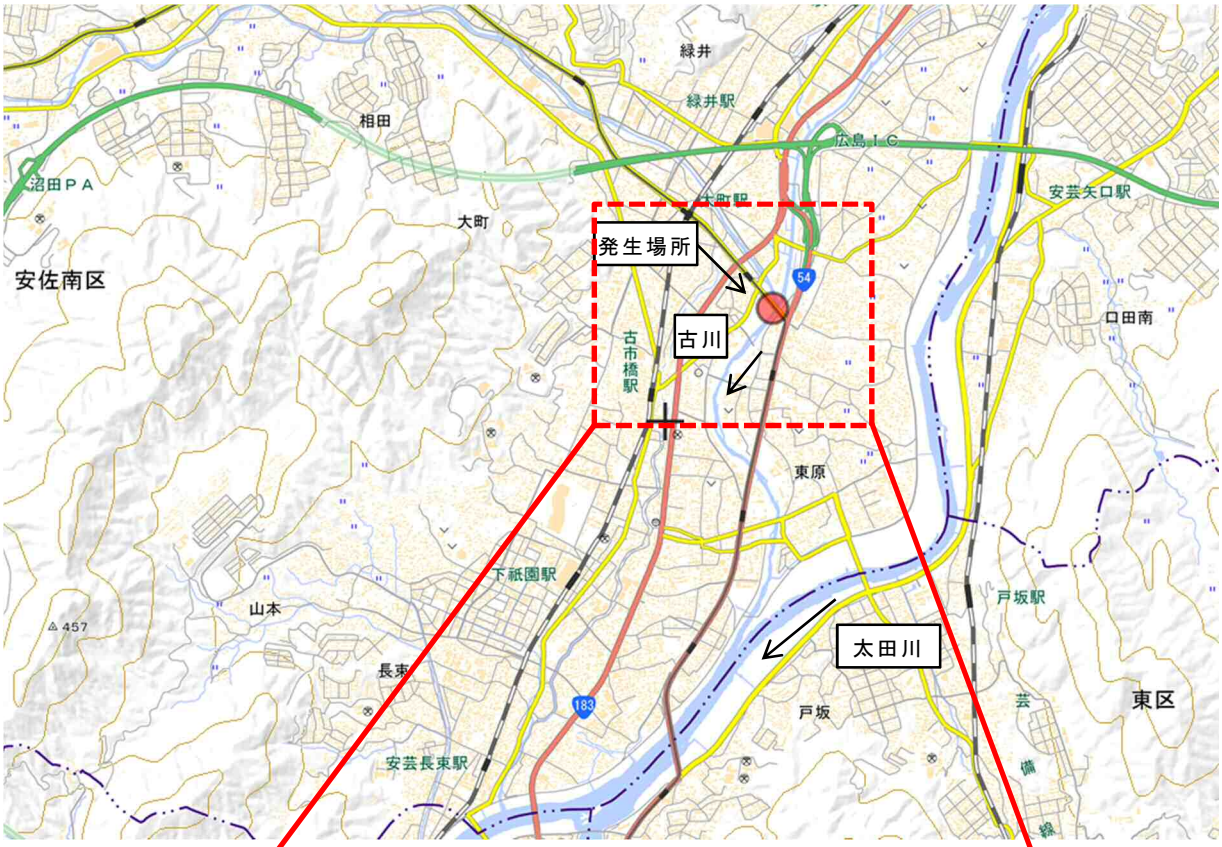
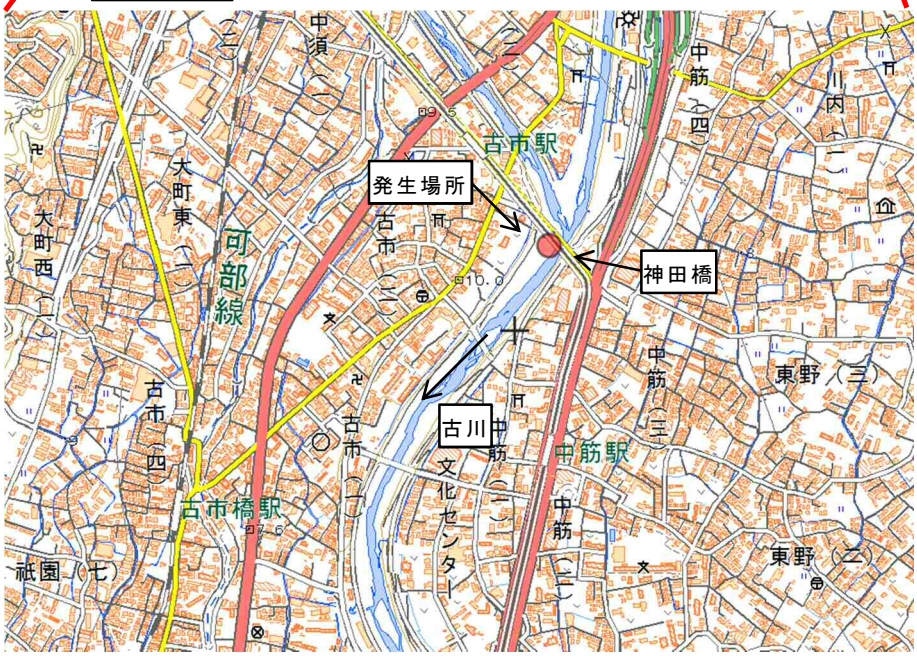
７．現地対策機関
・国土交通省太田川河川事務所
・広島市環境局
・広島市安佐南区役所
・安佐南消防署
・安佐南警察署

８．取水への影響
・発生源より下流において、上水の取水施設はない。

９．生態系への影響
・現時点で古川の神田橋付近から太田川合流点までにおいて、魚の斃死等、生態系への影響は確認されていない。

１０．今後の対応
・明日の巡視等で、河川に異常が発見された場合には、お知らせします。

【水質事故 発生箇所 位置図】



拡大図